

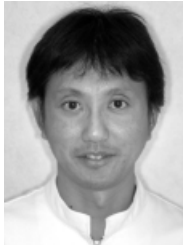
審美修復の理論と実際

美への認識がたかまるなか、歯科界においては口元の美を意識し歯の修復を望む患者が増加し、審美歯科という分野が確立してきたように思われる。

それに伴い従来の陶材焼き付け金属冠では成しえなかった、天然歯と同様な自然感のある修復がオールセラミックでは可能となり市場に定着しつつあるが、まだまだ需要が少ないのが現状である。

そこで今回は簡単に臨床でおこなえるレジン充填の積層法から、オールセラミックの選択方法とそれに適応した形成法および接着技法、またラミネートベニアの考え方と簡単な形成法を文献を参照しながらみていただき、みなさんにご意見をいただけたらと思います。

講師紹介



サダ ミツ ケン イチ ロー
奈良市開業 **貞光 謙一郎** 先生

【略歴】

- 1989年 朝日大学卒業
- 1993年 朝日大学補綴学講座大学院卒業
歯学博士
- 1998年 奈良市にて貞光歯科医院開院

- ・審美学会認定医
- ・顎咬合学会理事
- ・大阪SJCD副会長
- ・大阪SJCDインストラクター
- ・S.A.D.A主宰
- ・GCインプラントインストラクター

編集・執筆

- 支台歯形成一次世代に向けてー
- 臨床のアクシデント・ビットホール

雑誌掲載論文

- 日本人に適応したラミネートベニア修復に関する一考察
貞光謙一郎 The Quintessenz Vol.26 No8 84~93 2007
 - ラミネートベニアの形成および色調再現を再考する
貞光謙一郎 補綴臨床 第40巻 6号 616~626 2007.11
 - Exzellente ckehtal AstheTik
Kenichirou Sadamitsu Yosuyuki Sakurai Quintessenz Zahntechnik 30.Jahrgang April 2004
 - システム別にみる CAD/CAM・オールセラミック修復
貞光謙一郎 南昌宏 桜井保幸 CDT 別冊 118~125 2005
 - 開口障害の患者に対し咬合治療およびインプラントを含む補綴治療を行った症例
貞光謙一郎 Quintessence of Dental Technology Vol32 No10 49-61 2007
- デンタルダイヤモンド・クインテッセンス・QDT・補綴臨床・歯科評論などに著書多数

日 時：平成22年 9月 5日(日) 午後1時~午後5時

場 所：大阪国際会議場 会議室 1102

- 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51 TEL(06)4803-5555
- ・京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)」駅 2番出口すぐ
- ・JR環状線「福島」駅 徒歩約10分
- ・JR東西線「新福島」駅 2番出口 徒歩約10分
- ・阪神電鉄「福島」駅 3番出口 徒歩10分

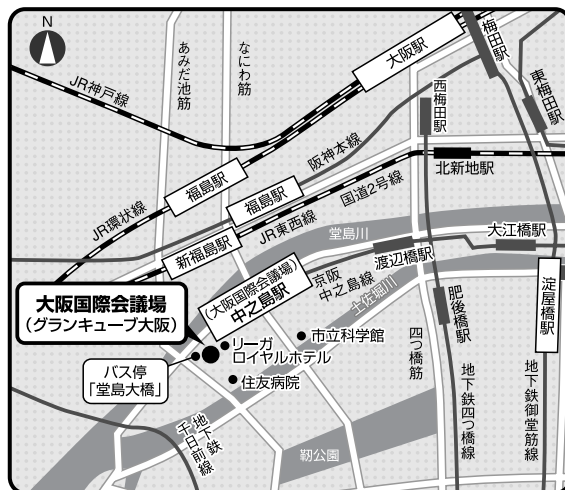
定 員：50名 ※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

受 講 料：同窓会員・歯科医師以外.....3,000円
同窓会費未納者・非会員・当日申込者.....5,000円

申 込 方 法：申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申込み下さい。
受講料のご送金確認次第、受講票をお送りします。なお、キャンセルの場合、お振込み頂いた受講料は返金いたしません。

振 込 先：十六銀行穂積支店(普通)235956 朝日大学歯学部同窓会

問 合 せ 先：〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851 朝日大学歯学部同窓会事務局
TEL・FAX 058-327-1984(午前9:30~午後4:30 土日祝日を除く)
朝日大学歯学部同窓会HPでもご案内しております。http://www.aud-alumni.jp/



日本歯科医師会生涯研修認定 生涯研修カードをご持参下さい。

2010年度 朝日大学歯学部同窓会学術講演会受講申込書

| | | | | |
|-------|------|----------|-----|-------|
| 第 2 回 | フリガナ | | 出身校 | 大学 |
| | 氏名 | | | 昭和・平成 |
| 自宅 | 〒 | TEL() - | 職業 | |
| 勤務先 | 〒 | TEL() - | | 勤務先名称 |